

報道関係各位

日本小売業協会

19 年ぶりに日本で アジア太平洋小売業者大会を開催 テーマは「小売業の未来～革新と普遍～」

日本小売業協会（会長＝野本弘文・東京商工会議所副会頭、東急㈱代表取締役会長）はアジア太平洋小売業協会連合会（会長＝ムラリー・プラカシュ、スリランカ小売業協会）と共催（後援：経済産業省、農林水産省、東京都、日本商工会議所、東京商工会議所）で、2026 年 10 月 7 日（水）～10 日（土）に東京国際フォーラムなどにおいて、「第 22 回アジア太平洋小売業者大会（東京大会）」（22nd APRCE TOKYO）を開催します。この大会は、アジア太平洋 18 カ国・地域の小売業の経営層と小売業に関連する業界関係者が一堂に会する世界的イベントで、1983 年に第 1 回大会が東京で開催されて以来、東京での開催は、2007 年に続き 19 年ぶり 3 回目となります。

今回のテーマは「小売業の未来～革新と普遍～」。国内外約 60 名の著名な経営者がスピーカーとして登壇する国際会議や約 40 社が出展する展示会「RETAIL EXPO TOKYO 2026」が行われ、国や地域、業種の垣根を越えてビジネス交流します。

また、基調講演では、エンタメ社会学者 中山淳雄氏が「アニメ・マンガの第三次展開：リテールが育む体験型ビジネスの未来」と題して講演するとともに、これに連動した特別企画「J サブカル×（クロス）リテール ビジネスサポート」を実施します。日本のキャラクターグッズの展示や販売とともに、サブカルチャーと小売業との商談の機会を提供します。

来場者数は、国際会議に 4,000 名以上、展示会に 10,000 名以上を見込んでいます。

現在、ニトリホールディングス、イオン、セブン＆アイ・ホールディングスなど 25 社が大会への協賛を表明。今後さらに増える予定です。

大会概要は別添のとおり。

〔本件お問い合わせ〕

日本小売業協会

担当：宮本 Tel：03-6758-1771

携帯：080-1022-9114

大会公式ウェブ <https://aprce2026.com/>



大会公式ウェブ
QR コード

大会概要

【大会名】 「第 22 回 アジア太平洋小売業者大会（東京大会）」
「22nd Asia-Pacific Retailers Convention & Exhibition (APRCE) Tokyo」

【大会テーマ】 「小売業の未来～革新と普遍～」
「The future of Retail ～Innovation Meets Tradition～」

【大会コンセプト（抜粋・概要）】※詳細別添

AI やデジタル化の進展により、小売業にはビジネスモデルの刷新と新たな価値創造が求められています。一方で、匠の技や現場の工夫、顧客に寄り添う精神といった普遍的価値も小売業の原点として重要です。多様化・高齢化・環境問題など社会的課題に直面するなか、持続可能で豊かな未来を切り拓くためには、革新と伝統の調和が不可欠です。このような状況を踏まえ、大会テーマを「小売業の未来～革新と普遍～」としました。

【開催期間】 2026 年 10 月 7 日（水）～10 日（土）

【場 所】 10 月 7 日（水）ウェルカムレセプション 東京會舘
10 月 8 日（木）・9 日（金）開会式・国際会議・展示会 東京国際フォーラム
10 月 9 日（金）フェアウェルパーティー グランドプリンスホテル新高輪
10 月 10 日（土）商業施設等視察ツアー 都内各所

◆主催：アジア太平洋小売業協会連合会（FAPRA）、日本小売業協会（JRA）

◆後援：経済産業省、農林水産省、東京都、日本商工会議所、東京商工会議所

◆協賛：25 社（10 月 20 日現在 順不同）

ニトリホールディングス、イオン、セブン&アイ・ホールディングス、富士通、
パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス、大創産業、東芝テック、
東京商工会議所、伊藤園、伊藤忠商事、医食同源ドットコム、三菱UFJ 銀行、東急、
ヤマダホールディングス、CELEBAL・TECHNOLOGIES、サントリーホールディングス、
フューチャーアーキテクト、寺岡精工、日鉄ソリューションズ、BIPROGY、
ソルエムジャパン、日本万引防止システム協会、ドトールコーヒー、味の素、
国分グループ本社

◆大会参加者 国内外の小売業の経営者・幹部層と小売業に関連する業界関係者
約 4,000 名以上（展示会は 10,000 名以上）を見込む

◆参加国・地域（アジア太平洋小売業協会連合会（FAPRA）加盟国（18 カ国・地域））

中国、台湾、フィジー、香港、インド、インドネシア、日本、キルギス、マレーシア、
モンゴル、ミャンマー、ニュージーランド、フィリピン、シンガポール、韓国、
スリランカ、タイ、ベトナム ※アルファベット順

◆参加登録開始

2026 年 4 月

◆大会参加登録料（予定）

80,000 円/1 名（消費税込 早期割引（4/1～5/31）70,000 円/1 名）、展示会は入場無料

◆ 国際会議 国内外の著名な経営者など約 60 名が講演（8 日・9 日の 2 日間）

主な登壇者（2025 年 10 月 20 日現在の予定者 順不同）

【基調講演】エンタメ社会学者 中山 淳雄 氏

演題「アニメ・マンガの第三次展開：リテールが育む体験型ビジネスの未来」

【スーパーセッション】（2 日間、冒頭に行われる全員参加のセッション）

似鳥昭雄氏（ニトリ会長）、

吉田昭夫氏（イオン社長）、

Dr. Malina Ngai 氏（AS Watson Group CEO 香港）、

ウィチャイ・クルソムポブ氏（サハ・パタナ・インターホールディング CEO タイ）

【テーマ別セッション】（各会場で同時並行で行われるセッション）

・（セッション 1）テーマ「小売業の普遍的な法則-日本の伝統と顧客第一主義」

細谷敏幸氏（三越伊勢丹社長 CEO）、黒川光博氏（虎屋会長）、庭崎紀代子氏
（和光社長）

・（セッション 2）テーマ「社会的課題に立ち向かう内外小売業者の戦略と実例」

細見研介氏（ファミリーマート社長）、小島玲子氏（丸井グループ取締役上席執行役員
CWO）、石川あゆみ氏（SHIBUYA 109 エンタテイメント社長）、表輝幸氏
（ルミネ社長）

・（セッション 3）テーマ「日本の小売業が直面する課題」

丸谷智保氏（セコマ会長）、古川康造氏（高松丸亀町商店街振興組合理事長）、
和佐見勝氏（AZ-COM 丸和ホールディングス社長）、住友達也氏（とくし丸取締役）

・（セッション 4）テーマ「IT とイノベーション」

豊永厚志氏（GS1 Japan、流通システム開発センター会長）、Renaud de Barbuat 氏
（GS1 グローバル本部 President & CEO）、バラット・ルパーニ氏
（イオンネクスト社長）、津坂美樹氏（日本マイクロソフト社長）

・（セッション 5）テーマ「グローバル展開企業などの戦略と実例」

伊藤順朗氏（セブン&アイ・ホールディングス会長）、岡田尚也氏（イオン執行役）、
吉田直樹氏（PPIH 取締役）、清水智氏（良品計画社長）

◆展示会「RETAIL EXPO TOKYO 2026」

- ・会場：東京国際フォーラム ホール E
 - （ゾーン1）最新流通業
 - （ゾーン2）日本の文化・伝統、サブカルチャー
 - （ゾーン3）流通業のビジネスソリューション
- ・出展予定社数：国内外から約40社
（10月20日現在の出展予定企業）
ニトリホールディングス、イオン、富士通、大創産業、東芝テック、伊藤園、
医食同源ドットコム、CELEBAL・TECHNOLOGIES、日鉄ソリューションズ、BIPROGY、
ソルエムジャパン、日本万引防止システム協会
- ・来場者：10,000名以上（見込み）

◆特別企画「Jサブカル×リテール ビジネスサポート」

基調講演：「アニメ・マンガの第三次展開：リテールが育む体験型ビジネスの未来」

エンタメ社会学者 中山 淳雄 氏

企画①：ウェルカム J キャラクター

開会式・基調講演会場前でキャラクターが会議参加者をお出迎え

企画②：J キャラクターコーナー

展示会場で日本のキャラクターグッズを販売

企画③：J サブカル商談

サブカル関連企業との商談

◆商業視察ツアー

- ・対象 外国人参加者
- ・視察コース 日本の「老舗百貨店」「最新の商業施設」視察ツアー、
東京の「サブカルチャーの聖地」視察ツアーなど（今後、詳細を固める予定）

◆その他のトピックス

- ・通訳にAIを活用
- ・アプリによるネットワーキング機能などにより商談機会をスムーズに創出
- ・協賛企業主催による懇親パーティーなどで海外参加者との交流を促進
- ・ウェルカムレセプション、フェアウェルパーティーなどで日本の伝統文化を発信

◆大会シンボルマーク



※東京都のシンボルである銀杏をモチーフに、ひとが交流し、未来に向けて広がり、発展していく様を表現しています。カラーは日本の紅葉をイメージしています。